様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	大阪 ECO 動物海洋専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養課程	ペットスペシャリスト科（昼間Ⅰ部）	夜・通信	1380 時間	160 時間	
	動物医療科（昼間Ⅰ部）	夜・通信	2115 時間	160 時間	
	ペットビジネス科（昼間Ⅰ部）	夜・通信	2460 時間	160 時間	
	ペットビジネス科（昼間Ⅱ部）	夜・通信	2460 時間	160 時間	
	動物＆海洋科（昼間Ⅰ部）	夜・通信	4050 時間	160 時間	
	動物＆海洋科（昼間Ⅱ部）	夜・通信	4050 時間	160 時間	
	動物高度医療科（昼間Ⅰ部）	夜・通信	900 時間	80 時間	

（備考）ペットスペシャリスト科は 2019 年 4 月より募集停止。2020 年 4 月より動物高度医療科を新設。ペットスペシャリスト科は 2，3 年のみ在籍し、動物高度医療科は 1 年のみ在籍。

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて掲載
https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/02-05.pdf

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	大阪 ECO 動物海洋専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

１．理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公開 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/03/03-02.pdf

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	学校法人　理事	R2,04,01 ～ R3,05,31	組織運営体制へのチェック機能
非常勤	一般社団法人　代表理事	R2,04,01 ～ R3,05,31	適切な情報収集
（備考）			

様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名（学部等名）	大阪 ECO 動物海洋専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
（授業計画の作成・公表に係る取組の概要） 全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。 学生便覧にて、授業開始前の４月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表している	
授業計画の公表方法	各学科別にホームページにて公開 ペットスペシャリスト科 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/2_syllabus_pet_special.pdf 動物医療科 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/2_syllabus_animal_iryou.pdf ペットビジネス科 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/2_syllabus_petbusiness.pdf 動物＆海洋科 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/2_syllabus_animal_ocean.pdf 動物高度医療科 https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/2_syllabus_animal_advanced_medicine.pdf
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
Ａ・Ｂ・Ｃを合格とし、Ｄを不合格とする。
点数 ８０点以上をＡ、７９点～７０点をＢ、６９点～６０点をＣ評価とし、
５９点以下はＤ評価（不合格）とする。
出席評価、授業態度評価(座学・実技での取り組み態度)、筆記試験、実技試験、レポートをシラバスに定める評価方法にて評価する。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
GPA 制度導入
ＧＰＡ評価対象となる科目は、基本的には通常授業科目で、かつ試験等で点数評価される科目である。対象とならない科目は、特別教育分野の科目で、点数評価ではなく認定のみされる科目とする。
ＧＰＡ成績評価基準は以下の表のとおり、規定の出席率を満たし、Ｓ～Ｃ評価の場合は認定され、Ｆ評価は認定されない。
GPA 成績評価基準

出席率	評価点数	評価グレード	合否
６６．７%以上	１００～９０点	Ｓ（4.0）	合格
	８９～８０点	Ａ（3.0）	
	７９～７０点	Ｂ（2.0）	
	６９～６０点	Ｃ（1.0）	
	５９～０点	Ｆ（0.0）	不合格

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
卒業・進級の判定基準は以下のとおりとする。１．各年次 900 時間以上を修得した者は、進級することができる。２．各年次 900 時間以上を修得し、最高学年において卒業認定された者は卒業することができる。３．上記１及び２に該当する者は、学校長及び学校長が指名した者より構成される卒業進級判定会議を開催し、審査の上判定する。
上記の基準を満たさない者は、原級留め置き（留年）または卒業保留となる。また、卒業に必要な単位を修得している場合であっても、学費が完納されていない場合は卒業認定されない。

客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/02-03.pdf

<table>
<tr><td colspan="2">４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</td></tr>
<tr><td colspan="2">（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
卒業・進級の判定基準は以下の通りとする。
１．各年次 900 時間以上を修得した者は、進級することができる
２．各年次 900 時間以上を修得し、最高学年において卒業認定された者は卒業することができる。
３．上記１及び２に該当する者は卒業・進級判定会議により最終決定する。
上記を満たさない者は、原級留め置き（留年）または卒業保留となる。
卒業に必要な単位を修得している場合であっても、学費が完納されていない場合は卒業認定されない。
・卒業年度の 3 月 31 日を超え、卒業単位未修得による卒業保留の場合、同年 4 月 1 日からの次年度において、8 月 31 日までに卒業認定されない場合は、入学年の 3 月 31 日付で除籍となる。
なお、同年 4 月 1 日以降は規定の在学期間を超えるため、学生としての身分はなく、よって学生証は発行されない。</td></tr>
<tr><td>卒業の認定に関する
方針の公表方法</td><td>https://www.osaka-
eco.ac.jp/school/public_info/pdf/02/02-03.pdf</td></tr>
</table>

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	大阪 ECO 動物海洋専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/08/08-01.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/08/08-01.pdf
財産目録	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/08/08-01.pdf
事業報告書	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/08/08-01.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/08/08-01.pdf

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養課程	ペットスペシャリスト科		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼 間 Ⅰ部	2700 時間／単位	420 時間	2280 時間	時間	時間	時間
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	29 人	2 人	2 人	8 人	10 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。
成績評価の基準・方法
（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。 評価基準は下記の通り 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格 上記の指標を学生便覧にて学生に公表。
卒業・進級の認定基準
（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
学修支援等
（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 （100%）	0 人 （　　0%）	19 人 （100%）	0 人 （　　0%）
（主な就職、業界等） 動物病院、ペットショップ、トリミングサロン、ペットホテル等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 2018 年 4 月エコスペシャリスト科より名称変更のため、 実績はエコスペシャリスト科のもの			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31 人 2018 年 4 月エコスペシャリスト科より 名称変更のため、1 年 2 年のみ在籍	2 人	6.4%
（中途退学の主な理由） 身心不調、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">動物医療科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業
年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総
授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅰ部</td><td rowspan="2">2400 時間／単位</td><td>30 時間</td><td>2370
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	116 人	0 人	1 人	9 人	10 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。

成績評価の基準・方法

（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。
評価基準は下記の通り
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格

上記の指標を学生便覧にて学生に公表。

卒業・進級の認定基準

（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。

学修支援等

（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42 人 （100%）	人 （　　%）	38 人 （　　90.5%）	4 人 （　　9.5%）
（主な就職、業界等） 動物病院、ペットショップ、動物保護施設　等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 認定動物看護師　合格率 94.3%			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
102 人	4 人	3.9%
（中途退学の主な理由） 身心不調、モチベーション低下、学力面、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">ペットビジネス科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業
年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総
授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅰ部</td><td rowspan="2">1800 時間／単位</td><td>90
時間</td><td>1710
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	180 人	6 人	3 人	10 人	13 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。

成績評価の基準・方法

（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。
評価基準は下記の通り
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格
出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格

上記の指標を学生便覧にて学生に公表。

卒業・進級の認定基準

（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。

学修支援等

（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
89 人 （100%）	1 人 （　　1.1%）	65 人 （　　73.1%）	23 人 （　　25.8%）
（主な就職、業界等） ペットサロン、ドッグスクール、ペットショップ、動物病院　等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
175 人	13 人	7.4%
（中途退学の主な理由） 身心不調、モチベーション低下、学力面、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td colspan="2">専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">ペットビジネス科</td><td colspan="2">〇</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業
年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総
授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅱ部</td><td rowspan="2">1800 時間／単位</td><td>90
時間</td><td>1710
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td colspan="2">総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">80 人</td><td>100 人</td><td>0 人</td><td>2 人</td><td>9 人</td><td colspan="2">11 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。
成績評価の基準・方法
（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。 評価基準は下記の通り 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格 上記の指標を学生便覧にて学生に公表。
卒業・進級の認定基準
（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
学修支援等
（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
41 人 （100%）	0 人 （　　0%）	31 人 （　　75.6%）	10 人 （　　24.4%）
（主な就職、業界等） ペットサロン、ドッグスクール、ペットショップ、動物病院　等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 2018 年 4 月エココミュニケーション科（昼間Ⅱ部）を改組。 卒業実績はエココミュニケーション（昼間Ⅱ部）のもの			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
100 人	6 人	6.0%
（中途退学の主な理由） 身心不調、モチベーション低下、学力面、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">動物＆海洋科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅰ部</td><td rowspan="2">1800 時間／単位</td><td>90
時間</td><td>1710
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">320 人</td><td>357 人</td><td>5 人</td><td>2 人</td><td>14 人</td><td>18 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。
成績評価の基準・方法
（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。 評価基準は下記の通り 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格 上記の指標を学生便覧にて学生に公表。
卒業・進級の認定基準
（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
学修支援等
（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
168 人 （100%）	2 人 （ 1.2%）	132 人 （ 78.6%）	34 人 （ 20.2%）
（主な就職、業界等） 動物園・水族館、ペットショップ、動物病院　等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 2018 年 4 月エココミュニケーション科（昼間 I 部）を改組。 卒業実績はエココミュニケーション（昼間 I 部）のもの			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
362 人	7 人	1.9%
（中途退学の主な理由） 身心不調、モチベーション低下、学力面、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">動物＆海洋科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅱ部</td><td rowspan="2">1800 時間／単位</td><td>90
時間</td><td>1710
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">320 人</td><td>303 人</td><td>0 人</td><td>3 人</td><td>13 人</td><td>16 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。
成績評価の基準・方法
（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。 評価基準は下記の通り 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格 上記の指標を学生便覧にて学生に公表。
卒業・進級の認定基準
（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
学修支援等
（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
133 人 （100%）	0 人 （　　%）	104 人 （　　78.2%）	29 人 （　　21.8%）
（主な就職、業界等） 動物園・水族館、ペットショップ、動物病院　等			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 2018 年 4 月エココミュニケーション科（昼間Ⅱ部）を改組。 卒業実績はエココミュニケーション（昼間Ⅱ部）のもの			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
282 人	7 人	2.5%
（中途退学の主な理由） 身心不調、モチベーション低下、学力面、経済的事由		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養課程</td><td colspan="2">動物高度医療科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3 年</td><td rowspan="2">昼 間
Ⅰ部</td><td rowspan="2">3060 時間／単位</td><td>420
時間</td><td>2640
時間</td><td>時間</td><td>時間</td><td>時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">40 人</td><td>41 人</td><td>2 人</td><td>1 人</td><td>5 人</td><td>6 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）全学科、教育課程編成委員会からのご意見も参考に、教務部にて、原案を作成のうえ、学校長が決定する。学生便覧にて、授業開始前の 4 月上旬に学生に説明したうえ、本校ホームページにて公表。
成績評価の基準・方法
（概要）既に全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出している。 評価基準は下記の通り 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点：S(4.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点：A(3.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点：B(2.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点：C(1.0) 合格 出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 ：D(0.0) 不合格 上記の指標を学生便覧にて学生に公表。
卒業・進級の認定基準
（概要）全学科、学生便覧にて、卒業認定要件を示し、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ、認定している。
学修支援等
（概要）本校ではスチューデントサービスセンターを設け、専門カウンセラーを配置し、学修に対して困難な学生をサポートしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 （%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
（主な就職、業界等） 動物病院、ペットサロン、ペットホテル、ペットショップ　等を予定			
（就職指導内容） 合同企業説明会（春・秋）、OBOG セミナー、インターンシップの活用			
（主な学修成果（資格・検定等）） 			
（備考）（任意記載事項） 2020 年 4 月学科開設のため、卒業生なし			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由） 2020 年 4 月学科開設のため、実績なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） スクールカウンセラー、学校提携病院の活用、支援クラスの設置、学費相談アドバイザーの設置		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
動物高度医療科（昼間Ⅰ部）	100,000 円	690,000 円	700,800 円	
動物医療科（昼間Ⅰ部）	100,000 円	780,000 円	630,800 円	
ﾍﾟｯﾄﾋﾞｼﾞﾈｽ科（昼間Ⅰ部）	100,000 円	780,000 円	650,800 円	
ﾍﾟｯﾄﾋﾞｼﾞﾈｽ科（昼間Ⅱ部）	100,000 円	780,000 円	650,800 円	
動物＆海洋科（昼間Ⅰ部）	100,000 円	780,000 円	760,800 円	
動物＆海洋科（昼間Ⅱ部）	100,000 円	780,000 円	760,800 円	
修学支援（任意記載事項）				

b）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/hyouka2.pdf		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
卒業生代表、保護者代表、近隣関係者とともに、業界関係者により構成される学校関係者評価委員会を組織し、この委員会が行なった教育活動やその成果等に関する自己点検、自己評価の内容を通し、学校運営の改善に活かすことを方針としている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
一般社団法人堺市獣医師会	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	業界代表
一般社団法人日本ペットサービス研究会	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	業界代表
学生保護者	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	保護者代表
卒業生	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	卒業生代表
大阪市民生委員児童委員協議会会長	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	地域代表
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/pdf/hyouka2.pdf		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.osaka-eco.ac.jp/school/public_info/